

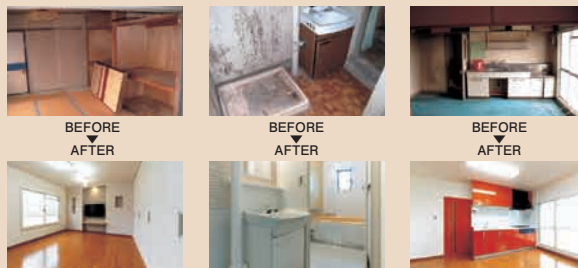
職人は施主の想いを受け、腕を磨いていく。 人の繋がりと信頼する心が、良いものを創りだす。 _____ 広瀬 重夫

「私ら職人はね…」腕一本で仕事をし続けて40年が経った。ライフ多摩社長広瀬重夫が語る時、昔気質の職人の言葉には誇りがあり、憂いがあり、叩き上げた技術者だけが持つ、男気をまとった色気がある。昔は直接工務店に依頼するのが普通だったから、施主との関りが今よりもっと密だった。職人は施主のために腕をふるい、仕事以上の仕事をする…情のある仕事だった。広瀬の中には失われつつある昔ながらの職人魂が今もしっかりと息づいている。そして、その想いを受け継ぐ後継者も育てた。「最近^{かひな}は鉋やノコが使えなくても大工として働けてしまう。組み立て屋さんになり下がってしまったんだな」と広瀬はつぶやく。リフォームは壊し方が大切で、組立しかできないようでは、長持ちさせるためのリフォームは難しい。ひとつのリフォームは、大工、塗装、配管など多くの職人が関る。ひとつでもいいかげんな仕事が入ったら、全てが台無しになる。40年の経験は、技術と、職人同士の繋がりを築き、真の仕事の楽しさを味わって来た。だから若い人にそれを伝え、期待するのだ。「現場を見なくちゃ分からないよね」。口であれこれ説明するより、自分の腕は現場にある。明快な言葉に案内されたのは築30年の落合団地。普段は依頼されてリフォームするが、この物件は自ら購入して思い通りのリフォームをした、リフォームの見本のような部屋。ドアを開けると見えるモダンな内装に目を見張る、リフォーム前の写真からは想像もつかない居心地のよいインテリアだ。けれど、広瀬が分かかってもらいたいところは、「家を長持ちさせるための施工の技術」。この技術の有る無しで、

家の寿命は大きく変わる。

この物件は、広瀬の技術に先端技術を取り入れている。遮熱・断熱・防臭・防カビなどの効果の高い塗料「ガイナ」を、外壁となる壁の中心に施してある。断熱材は部屋を狭くするが、ガイナなら、塗るだけで高い効果を得られるのだ。全て和室だった間取りは、何処を見ても面影がなく、水周りも脱臭、防カビの高いエコカラット(内壁材)が使われている。直接工務店に発注すると、仲介料が掛からず、随分手軽な価格になる。職人さんという頑固一徹なイメージだが、広瀬は温厚な人。けれど時の流れの中で、自分の立ち位置を見据えているのだ。今は、何でも自由を選べる世の中ではあるが、本質を見極めるのは難しい時代だ。

技術とデザインで家が生き返るリフォームを



INAX
リフォーム **LIFA**

REFORM

FREE DIAL. 0120-650-405

www.lifatama.com

多摩市貝取1-47-6
営業時間/8:30~18:00 定休日/祝日のみ
TEL/042-373-8866

ライフタマ
株式会社インテリアヒロセ



ライフタマ - 広瀬 重夫

多摩センターで33年の実績を誇るライフタマ。

財産である家のリフォームは、信頼できる技術のある工務店を探すのが一番だ。弊社見積りを出す中の一つに是非、ライフタマを入れてみたいかがだろう。